

# 社会・労働関係文献月録

・分類表は2005年12月号に掲載されています。  
 ・収録誌の一覧は1991年6月号に掲載されています。  
 ・掲載文献は研究所で閲覧・複写できます。所内での複写は有料です。なお、文書等（葉書・FAX・e-mail可）で申込みの場合は、複写料および送料実費で申し受けます。定期購読者に限り、複写料は割引させていただきます。

法政大学大原社会問題研究所編 ☎ 042-783-2305  
 東京都町田市相原町4342 (〒194-0298) F. 042-783-2311

2010.5.1～2010.5.31受け入れ分

(文献資料名)

(著者名) (収録誌名) (巻-号) (月 号)  
 \*印単行書の場合→ (発行所) (判・頁) (刊行年月)

## I 理論・一般

### 0. 総記

#### 新しい社会運動の模索

報告者：伊田広行 コメンテーター：三山雅子	職場の人権	22	03.5
多民族・多文化共生社会と在日外国人の人権 報告者：丹羽雅雄	職場の人権	23	03.7
社会変化のなかの教育・仕事・家族 報告者：本田由紀 コメンテーター：熊沢誠	職場の人権	41	06.7
労働行政から見た「職場の人権」 報告者：橋本芳章 コメンテーター：小川亮	職場の人権	41	06.7
特集 日本におけるマルクス主義の導入・普及と大原社会問題研究所 大原社会問題研究所雑誌		617	10.3
2つの日本語版『マルクス＝エンゲルス全集』の企画(1928年)(大村 泉) 翻刻『日本マルクス主義文献』Web版の公開によせて(久保誠二郎) 櫛田民蔵『『共産党宣言』の研究』と大内兵衛による「補修」(玉岡敦) 1920年代におけるマルクス主義の受容と社会科学文献(大和田寛)			
政府統計のための品質ガイドライン フィンランド統計局	統計研究参考資料(法政大)	105	10.1
*いま多喜二を語る意味			
ノーマ・フィールド著 第9条の会・日本ネット編 第9条の会・日本ネット会(発売：影書房)		A5.57	09.10
*希望学 第4巻 玄田有史, 宇野重規編	東京大学出版会	A5.324	09.7
*暮らしをつくりかえる生活経営力 日本家政学会生活経営学部会編	朝倉書店	A5.179	10.3
*森廣正教授退職記念号 森 廣正	法政大学経済学部学会	A5.634	10.4

### 1. ジェンダー・フェミニズム・女性論

#### 女子差別撤廃条約採択30周年, 男女共同参画社会基本法制定10周年に寄せて(対談)

(福島みずほ 樋口恵子)	共同参画	20	10.1
父親も育児を楽しもう! (鼎談) (泉健太 安藤哲也 山田正人)	共同参画	21	10.2
本当の男女共生社会とは 河野和代	科学的社会主義	143	10.3
ミレニアムを通過した新聞ジェンダー表現の現在(2)			
田中和子, 女性と新聞メディア研究会	国学院法学	47-3	09.12
特集 女たちの過去, いま, これから 国際婦人年から35年。男女平等はどこまで進んだか	女性としごと	50	10.1
均等法とはなんだったのか(中野麻美) いまこそ女性の政治参画を! (清水澄子) 賃金格差・差別をなくすために(酒井和子) だれもが尊重される社会へ(村井弘子)			
ジェンダー平等後進国から発展途上国へ 山口洋子	中央労働時報	1111	10.1
父親の家事参加に関連する社会学的仮説の実証的検討			

	中嶋和夫, 尹靖水, 朴志先, 金潔, 吳裁喜	評論・社会科学 (同志社大)	90	10.1
*二〇世紀中国女性史	末次玲子	青木書店	14cm.372	09.5
*女性差別撤廃条約と日本	山下泰子	尚学社	A5.361	10.2
*女性の貧困化に社会はどう立ち向かうのか	大沢真理, 日仏会館研究センター編	東京大学社会科学研究所	B5.137	10.2
<b>2. 労働論</b>				
労働者の実像を求めて	報告者: 熊沢 誠	職場の人権	43	06.11
<b>7. 社会保障論</b>				
*介護保険は老いを守るか	沖藤典子	岩波書店	B40.250	10.2
*社会保障と経済 第3巻	宮島洋, 西村周三, 京極高宣編	東京大学出版会	A5.264	10.3
<b>8. 社会福祉論</b>				
月刊福祉が伝えてきたもの (10)	蟻塚昌克	月刊福祉	93-4	10.3
*生きる愛する仕事する	原 慶子	ドメス出版	B6.287	10.1
*人間らしく生きる	杉村 宏	左右社	B6.230	10.1
*闇の中に光を見いだす	清水康之, 湯浅誠	岩波書店	A5.63	10.3
<b>10. 労働科学, 人間工学</b>				
Pulmonary toxicity induced by intratracheal instillation of coarse and fine particles of cerium dioxide in male rats	Tadao Toya/Ayako Takata/Noriko Otaki/Mitsutoshi Takaya/ Fumio Serita/Katsumi Yoshida/Norihiko Kohyama Industrial	Health48-1		10.1
<b>11. 職業教育・訓練論</b>				
労働者の新しい学び 池田綾子, 伊田広行, 北村真紀子, 河野尊他		職場の人権	24	03.9
教師は仕事について若者たちにどのように語ってきたか	報告者: 椎口育郎, 伊藤正純	職場の人権	32	05.1
特集 高等教育段階における職業教育		産業教育学研究	40-1	10.1
高等教育段階の職業教育—公共職業訓練の観点から (シンポジウム) (小原哲郎) The past and present of higher vocational education in China and its enlightenment (シンポジウム) (Weiping Shi/Xiao Liu) 高等教育段階の職業教育—学校教育の立場から (シンポジウム) (吉本圭一) 高等教育段階の職業教育—専門学校教育の立場から (シンポジウム) (川越宏樹)				
*社会人と学生のキャリア形成における専門性	森田慎一郎	武蔵野大学出版会	A5.223	10.1
*思いどおりに働く!	宮脇 淳	NTT出版	B6.214	10.2
<b>II 労働問題</b>				
<b>20. 総記</b>				
レンズを通して見た働く人たちの人権 (インタビュー)	(報告者: 小山帥人 司会: 津村明子)	職場の人権	24	03.9
労働問題の焦点はどこに?	報告者: 鈴木良始, 三山雅子 コメントーター: 熊沢誠	職場の人権	29	04.7
階層化にゆらぐ労働者イメージ	報告者: 熊沢誠 コメントーター: 岩佐卓也	職場の人権	33	05.3
特集 こんな世界にしたのは誰? 暴走を止められるのは誰?		連合	22-10	10.1
2010年の決意「私たち、これ以上は踊らない!」(対談)(マイケル・ムーア 古賀伸明) 人の復権がなければ, 資本主義の暴走は止められない (インタビュー) (浜 矩子)				
*就労形態の多様化・労働時間管理の柔軟化と生産性に関する調査研究報告書		日本生産性本部	A4.159	09.12
*医師の働く権利 医師の働く権利編集委員会編 岡村親宣監修		全国医師ユニオン	A5.140	09.9
*労働市場と所得分配	樋口美雄編 内閣府経済社会総合研究所企画・監修	慶応義塾大学出版会	A5.660	10.3

## 21. 雇用・労働市場

「雇い止め」の理不尽について考えよう	浜口正幸	季刊自治体労働運動研究	35	10.1
特集 21世紀の雇用社会を展望する		季刊労働者の権利	283	10.1Winter
21世紀の労働社会はどこに向かうか？（濱口桂一郎）労働法を身近なものに（道幸哲也）非正規雇用をなくし、全体を代表する労働者連帯で人間らしく働ける社会を（脇田 滋）希望ある雇用の創出と社会的連帯の構築（高井 見）21世紀の雇用社会を展望する（座談会）（服部弘昭）				
我が国における労働調整過程の変容：VARプロセスの応用	吉岡真史	経営と経済（長崎大）	89-3	09.12
財界の雇用戦略の矛盾・破綻と「新たな攻撃」	牧野富夫	前衛	854	10.3
内部留保を活用し雇用の安定と賃上げを	藤田 宏	前衛	854	10.3
使い捨てられる正社員（1）	森岡孝二	連合	22-10	10.1
雇用調整に関する法実務解説	峰 隆之	労働法学会研究会報	2470	10.2.1
*人間に格はない	玄田有史	ミネルヴァ書房	A5.327	10.2

## 22. 労働条件

「法の狭間」で均等待遇を求めて				
報告者：中谷紀子，前田静	コメンテーター：増田登	職場の人権	21	03.3
精神医療の現場で働く人たち	報告者：有賀譲慶	職場の人権	26	04.1
ある私立大学の雇用差別と労働強化				
報告者：遠藤礼子，山原克二，齋藤敏康	コメンテーター：脇田滋	職場の人権	42	06.9
テレワーカー「未来型労働」の現実				
報告者：佐藤彰男	コメンテーター：植野和文	職場の人権	57	09.3
長期安定雇用と均等待遇望む有期契約労働者	小川英郎	季刊労働者の権利	283	10.1Winter
指定管理移行でも臨時職員の雇用と労働条件を維持	近藤秀敏	月刊全労連	157	10.2
*ソフトウェアワーカーの労働実態調査報告書 2009		情報産業労働組合連合会	A4.138	10.2

## 23. 賃金問題

年功賃金の功罪	報告者：木下武男	コメンテーター：岩佐卓也	職場の人権	28	04.5
歪んだ景気回復	報告者：伊藤正純	コメンテーター：岩佐卓也	職場の人権	39	06.3
「格差社会」から「均等社会」へ、「均等社会」は夢ではない					
提案者：均等待遇アクション21京都	コーディネーター：遠藤礼子	コメンテーター：熊沢誠	職場の人権	51	08.3
「東宝クリーンサービス」問題 問われる自治体の対応と責任					
水池 隆		季刊自治体労働運動研究	35	10.1	
派遣法の抜本改正・最賃上げを（討論）					
（笹山尚人 井上久 小越洋之助）		経済	174	10.3	
職場の法律相談	東京共同法律事務所	月刊労働組合	541	10.1	
私の賃金明細（5）		月刊労働組合	541	10.1	

## 24. 労働時間

労働時間規制のあいまい化	在間秀和	職場の人権	21	03.3
働きすぎから抜け出す道はあるか				
報告者：森岡孝二	コメンテーター：伊藤正純	職場の人権	39	06.3
囚人・タコ部屋・朝鮮人労働者酷使の歴史的伝統か	西村直樹	金属労働研究	102	09.12
看護職員の夜勤実態を調査 2交替が増え長時間化	中野千香子	月刊労働組合	541	10.1
特集 その働き方おかしくないですか？だからワーク・ライフ・バランス	女性としごと		48	07.12
ワーク・ライフ・バランス先進国の取り組み（村上陽子）カギは労働組合活動への女性参画（片岡千鶴子）				
なぜ止まらない雇用の劣化と貧困化（酒井和子）ワーク・ライフ・バランスの社会制度（大沢真知子）				

## 26. パート・派遣労働

「パート労働者の均等待遇確保法案」の成立を	報告者：大脇雅子	職場の人権	32	05.1
パチンコ店労働者の仕事とキャリア				
報告者：櫻井純理	コメンテーター：熊沢誠	職場の人権	45	07.3

雇用不安を拡大させる「労働ビッグバン」	報告者：脇田滋，岩崎弘泰，泉喜久	職場の人権	47	07.7
派遣切り，雇用破壊を許さない派遣法の抜本改正を！	報告者：村田浩治　コメンテーター：脇田滋	職場の人権	58	09.5
特集 どうなる派遣法		週刊金曜日	788	10.2.26
問われる民主党 派遣法を抜本改正できるのか（清水直子）加速する女性の貧困 なぜ派遣に女性が多いのか（森 映子）“いのちの現場”で派遣がすすむ！（白崎朝子）				
台湾における労働者派遣の発展に関する研究	黄 義銓	大分大学経済論集	61-5	10.1
私たちは部品じゃない		金属労働研究	102	09.12
非正規労働対策で日韓共同の取り組み	井筒百子	月刊全労連	157	10.2
派遣労働に関するEU指令の成立	永嶋靖久	飛礫	65	10.冬
“いのち”にかかわる仕事が派遣でいいの？	白崎朝子	労働情報	78109.12.15	
*融解連鎖	風間直樹	東洋経済新報社	B6.284	10.3
<b>28. 女性労働</b>				
住友系三社・性差別裁判の現段階	報告者：井上千香子，矢谷康子，石田絹子	職場の人権	29	04.7
ベイ・エクイティ大研究	報告者：森ます美　コメンテーター：屋嘉比ふみ子	職場の人権	34	05.5
女性労働への偏見と差別を問う	報告者：養父知美　コメンテーター：小河洋子	職場の人権	35	05.7
シングルマザーの「自立」をめぐる諸問題	報告者：神原文子　コメンテーター：伊田広行	職場の人権	53	08.7
昇進見込みと職場構成	村尾祐美子	大原社会問題研究所雑誌	617	10.3
男も女も平等に働くために	橋本佳子	学習の友	679	10.3
“女性差別撤廃条約の実施は，締約国の義務”	柴田真佐子	月刊全労連	157	10.2
特集 男女間賃金格差を考える		労働調査	483	10.2
男女賃金格差の解消に向けて：何が性中立的な制度か（永瀬伸子）同一価値労働同一賃金は世界の常識（越堂静子）ベイ・エクイティ（同一価値労働同一報酬原則）で均等待遇を！（屋嘉比ふみ子）「男女間賃金格差是正」に向けて（山口洋子）男女間賃金格差の現状について（藤井宏一）男女別に賃金データを集約し，性別による賃金格差を把握（福島葉子）男女間賃金格差解消への取り組み（亀井 毅）				
特集 男女平等のための働き方を考える	国際女性デー100年	労働の科学	65-3	10.3
女性労働に見る貧困の構図（東海林智）働き方の改革で「ワーク・ライフ・バランス」の実現をめざす（片岡千鶴子）男女賃金格差を考える（赤堀正成）国際女性デー100年，なお不調和な労働と生活（伊藤セツ）男も女も豊かに働きたいのに（暉峻淑子）				
*Woman's powerキャリア・マザーズ	ブレインワークス編著	カナリア書房	B6.199	10.2
*語りつぎたいこと 続	塩沢美代子	ドメス出版	B6.331	10.2
*女性と仕事	昭和女子大学女性文化研究所編	御茶の水書房	A5.338	10.2
*同潤会大塚女子アパートメントハウスが語る	女性とすまい研究会編	ドメス出版	A5.290	10.2
<b>29. 児童労働</b>				
*インド児童労働の地をゆく	田部 昇	アジア経済研究所	B40.303	10.2
<b>30. 若年労働</b>				
若者たちの失業と就業をめぐる（シンポジウム）				
（パネラー：乾彰夫 鎌田慧 袁輪明子 熊沢誠　コーディネーター：櫻井純理）		職場の人権	25	03.11
若者の就業と職場	報告者：熊沢誠　コメンテーター：河野尊	職場の人権	23	03.7
フォーラム「若者と仕事」—若者の“隣”には誰がいるのだろうか？（インタビュー）				
（聴き手：河野尊 櫻井純理）		職場の人権	37	05.11

マック仕事の日本？ 排除される若者たち	報告者：大石徹	コメンテーター：池田正一	職場の人権	37	05.11
報告者：西田芳正，妻木進吾，内田龍史	コメンテーター：樋口明彦	職場の人権	36	05.9	
フォーラム「若者と仕事」—若者の“隣”には誰がいるのだろうか？	コーディネーター：大野和正	スピーカー：岩佐卓也，楠木新他	職場の人権	38	06.1
高校生の就職が危うい	報告者：牧秀一	コメンテーター：筒井美紀	職場の人権	44	07.1
若者の早期離職について		佐藤綾子	応用社会学研究（東京国際大）	20	10.2
*大卒就職の社会学	荻谷剛彦，本田由紀編	東京大学出版会	A5.240	10.3	
<b>32. 障害者労働</b>					
障害者の就労をめぐる課題	報告者：江本純子	現場報告：野間田徹	職場の人権	53	08.7
特集 「障害」と生協	ユニクロは生協に何を示しているのか？	協う		117	10.2
先進企業に見る障害者雇用（伊藤健市）	ノーマライゼーションの内在力（片上敏喜）	生協の障害者対応の現状と課題（加賀美太記）			
“福祉”的な就労支援に関する理論的研究		飯嶋 慧	応用社会学研究（東京国際大）	20	10.2
精神障害者の個別的就労支援方式（IPS）の導入をめぐる課題（二）		宇野木康子	社会関係研究（熊本学園大）	15-1	10.1
*障害者能力開発指導者交流集会 平成21年度			高齢・障害者雇用支援機構	A4.106	10
<b>33. 外国人労働</b>					
外国人研修生と呼ばれる強制労働	報告者：早崎直美，片田幹雄	職場の人権	46	07.5	
外国人労働者の仲間とともに	報告者：広岡法浄	特別アピール：大野進	職場の人権	55	08.11
*知っておきたい外国人雇用のABC		下崎 寛	大蔵財務協会	A5.357	09.12
<b>34. 技術革新</b>					
*技術革新と労働に関する実態調査報告 平成20年		厚生労働省大臣官房統計情報部	A4.218	10.3	
<b>35. 労災，職業病，健康問題</b>					
過労自殺の労働者像	報告者：大野正和	職場の人権	30	04.9	
JR宝塚線事故の労働問題（シンポジウム）					
（パネラー：中島光孝 幸義晴 宇仁宏幸	コーディネーター：熊沢誠）	職場の人権	38	06.1	
アスベスト問題の行方	報告者：片岡明彦	コメンテーター：豊田正義	職場の人権	40	06.5
開発技術者のストレスと鬱	報告者：重光由美	コメンテーター：大野正和	職場の人権	47	07.7
トヨタ自動車の工場	報告者：内野博子 櫻井善行	職場の人権	54	08.9	
Blood lead level and cardiovascular risk factors among bus drivers in Bangkok,Thailand	Orawan Kaewboonchoo/Ikuharu Morioka/Sumlee Saleekul/ Nobuyuki Miyai/Chalermchai Chaikittiporn/Toshio Kawai	Industrial Health	48-1	10.1	
Job demand and cardiovascular disease risk factor in white-collar workers	Young Kyu Song/Kang Koo Lee/Hyoung Ryoul Kim/Jung-Wan Koo	Industrial Health	48-1	10.1	
Risk assessment of lung cancer and asbestosis in workers exposed to asbestos fibers in brake shoe factory in Iran	Mansour R.Azari/Ali Nasermoaddeli/Mohammad Movahadi/Yadollah Mehrabi/ Hossein Hatami/Hamid Soori/Elaheh Moshfegh/Behnam Ramazni	Industrial Health	48-1	10.1	
Subjective musculoskeletal symptoms in winter and summer among indoor working construction electricians	Ryoichi Inaba/Seyed Mohammad Mirbod	Industrial Health	48-1	10.1	
職場のメンタルヘルス		月刊労働組合	541	10.1	
職場におけるメンタルヘルス対策と労災補償	上田達子	同志社法学	338	09.11	
現場監督 残業に心身蝕まれ自殺	ひろばユニオン編集部	ひろばユニオン	576	10.2	
研修医と過労死	佐久間大輔	労働と医学	104	10.1	
*きれいな肺を！きれいな職場を！		長崎文献社	B5.178	10.3	
<b>36. ハラスメント</b>					
職場のハラスメントを考える—声をあげるとのこと					

	パネラー：御興久美子，平山みどり，中野麻知子，詩の朗読，上田假奈代	職場の人権	44	07.1
37. 勤労者意識	<hr/>			
	トヨタ労働者，きのう，今日	報告者：猿田正機	コメンテーター：篠田武司	職場の人権 35 05.7
38. 生活問題	<hr/>			
	女性と貧困問題	赤石千衣子	季刊自治体労働運動研究	35 10.1
	特集 貧困と格差の解消を		月刊全労連	157 10.2
	自交労働者の貧困の実態とたたかい（菊池和彦）中小業者の貧困の実態とたたかい（熊本政己）老齢加算，母子加算復活めざす裁判とたたかい（辻 清二）いつでも，だれでも，どこでも，安心してかかれる医療めざして（松本隆浩）児童養護施設で暮らす子どもたち（吉川卓蔵）子どもたちを苦しめる貧困の現状と子ども，教育の明日（今谷賢二）女性たちの悩み・不安に心よせた活動を（米山淳子）子どもの貧困を軸にした社会の編み直し（岩川直樹）「年越し派遣村」から1年（河添 誠）高齢者の貧困と高齢者就労の促進に向けた取り組みについて（赤羽目寛）「働く貧困」の解消と日本経済（藤田 宏）			
	全国ユニオンが派遣切りホットラインを実施		月刊労働組合	541 10.1
<b>Ⅲ 労働運動</b>				
40. 総記	<hr/>			
	人権の視点から現代日本の労働を問う	報告者：熊沢 誠	職場の人権	50 08.1
	特集 続・今こそ労働と生活の実態から闘おう！		科学的社会主義	143 10.3
	「日本郵便非正規ユニオン」の結成とこれまでの闘い（岡本和宏）熟年者ユニオン一〇年の歩み，現状，課題（米岡史之）定年退職者の再任用不採用により雇用と年金の継続を一方的に踏みにじる岡山県当局を許すな（川崎俊憲）JR内の運動強化は急務（高橋 孝）			
	職場は変えられる！	三木陵一	学習の友	679 10.3
	苦情・要望に対する労働組合の対処機能の特質	田口和雄	高千穂論叢	44-4 10.2
	「まなぶ」50年と三池闘争	佐藤礼次	まなぶ	631 10.3
41. 労働組合・運動論	<hr/>			
	「個人の時代」の労働組合	報告者：熊沢誠	コメンテーター：太田肇	職場の人権 20 03.1
	女性とマイノリティを包摂する労働組合をめざして	報告者：伊藤みどり	職場の人権	25 03.11
	労働組合における個人と集団	報告者：西谷敏	コメンテーター：井上二郎	職場の人権 22 03.5
	アメリカのリビング・ウェイジキャンペーンから日本の地域労働運動を考える			
		報告者：吉村臨兵	コメンテーター：泰山義雄	職場の人権 27 04.3
	いま，労働組合はたよれるか	報告者：チャールズ・ウェザーズ	職場の人権	48 07.9
	若者たちのユニオン運動			
	報告者：河添誠，中村研，石丸雄一	コメンテーター：橋口昌治	コーディネーター：樋口明彦	職場の人権 50 08.1
	正念場に立つ労働政策	報告者：井筒百子	コメンテーター：熊沢誠	職場の人権 52 08.5
	未組織労働者組織化の運動のために	下村三郎	金属労働研究	102 09.12
	この人に聴く労使関係 (2) 松井保彦 聴き手：仁田道夫，渡辺章		中央労働時報	1111 10.1
	*イラストでわかる知らないと損する労働組合活用法			
		水谷研治，鴨桃代著 宮里邦雄監修	東洋経済新報社	A5.188 10.2
	*労働組合ガイドブック 4			
		労働研究センター編	日本生産性本部生産性労働情報センター	A5.65 10.3
42. ナショナルセンター	<hr/>			
	結成20周年，新たな飛躍を	大黒作治	月刊全労連	157 10.2
	連合結成20年 これまでとこれから (3)	孫田良平	月刊労働組合	541 10.1
43. 地域別，産業別共闘	<hr/>			
	地方のかかえる雇用と労働	報告者：木越陽子	コメンテーター：須永努	職場の人権 54 08.9
	大阪全労協で青年部結成	井澤絵梨子	労働情報	781 09.12.15

## 44. 単産、単組

「トラック運転手」の労働運動

報告者：具志堅和男，大野進	コメンテーター：熊沢誠	職場の人権	34	05.5
規制緩和にさらされるタクシー乗務員・労働者				
報告者：佐々木康晴，逆井俊之，上山貴敏		職場の人権	40	06.5
電機メーカーにおける工場管理と雇用構造の変化				
報告者：三山雅子，岩崎弘泰	コメンテーター：小松史朗	職場の人権	55	08.11
自分を守るために組合に入った				
建交労鉄道東京地本東日本環境アクセス分会		学習の友	679	10.3
足もとの格差問題 処遇改善を	陸川知威	ひろばユニオン	576	10.2
もっと組織強化を 組合員と「対話集会」	中澤清孝	ひろばユニオン	576	10.2
弱い人助けよう 労組基金で「奨学金制度」	佐藤啓市	ひろばユニオン	576	10.2
特集 産別・単産のいのちと健康を守るたたかい		労働と医学	104	10.1
福祉保育労のいのちと健康を守る活動（金田聖子）いのちと健康を守る印刷労働者の闘いと歴史（加藤 豊）				
全教のいのちと健康を守る活動（蟹沢昭三，木原秀子，高橋信一，水落貴司，藤田新一）生協労連のいのちと健康を守る活動（渡邊一博）出版労連の「いのちと健康」を守るたたかい（平川修一）				

## 45. 団体交渉、労働協約

青年部で団交にとりくみ前進	藤岡 誠	学習の友	679	10.3
「失業者村」もちつき大会	佐野地区労	月刊労働組合	541	10.1
幌延への核持込み反対で集会	北海道平和運動フォーラム	月刊労働組合	541	10.1
労使正常化へ向け「覚書」締結	横浜交通労働組合	月刊労働組合	541	10.1

## 46. 賃金闘争（含 生活改善闘争）

公契約条例をめぐる最近の動向	三澤昌樹	季刊自治体労働運動研究	35	10.1
連合2010春季生活闘争方針		月刊労働組合	541	10.1
二〇一〇年春闘の展望と課題について（講苑）（荻野 登）		中央労働時報	1112	10.2
特集 2010春闘産別方針		ひろばユニオン	576	10.2
厳しき昨年以上産別はハッパを（島田尚信）視界不良賃金水準維持にこだわる（相原康伸）総合労働条件改善 モラル向上を（泉田和洋）非常事態 賃金水準低下を許さない（齊藤 常）愚直に追求「人への投資」で好循環（神津里季生）すべての働く仲間に安心・安定を（安永貴夫）ベア2500円なくそう「賃上げゼロ」（藤井一也）4000円中心 魅力ある産業へ転換を（池上千里）ベア1000円グループ全体の底上げを（松尾啓史）社会的責任果たし「労働崩壊」防ぐ（藤田正隆）5500円以上「格差」みすえた春闘に（江森孝至）35歳年収550万円めざし着実な前進を（後藤常康）人勧廃止みすえ単組の力量強化を（岡本 博）				
単組支部役員が語る 暮らし寒風職場の思いは（座談会）				
	（新井誠 中嶋貴文 福田英樹）	ひろばユニオン	577	10.3

## 48. リストラ・雇用対策

その「雇い止め」待った!!	山田勝哉	月刊全労連	157	10.2
「派遣村を繰り返さない」	井上 久	労働情報	784	10.2.1
労働者派遣法改正議論の最中 日本郵政・日通の宅配便統合ではじき出された派遣社員たち				
	上泉 歩	労働情報	784	10.2.1

## 50. 政策制度闘争

派遣法抜本改正を妨げるな	高井 晃	月刊労働組合	541	10.1
--------------	------	--------	-----	------

## 51. 教育文化宣伝活動

【資料】第12回全国自治体労働運動研究交流集会基調		季刊自治体労働運動研究	35	10.1
---------------------------	--	-------------	----	------

## 52. 労働組合と政治

特集 労働組合と政治		電機連合NAVI	29	10.1/2
衆院選アンケートから見る組合員の政治意識と今後の課題（露口貴史）政権交代 民主党の課題と政治情勢（星 浩）民主党政権における労働組合の課題（久米郁男）				
政権交代 労組の政治活動（下）	加藤敏幸	ひろばユニオン	576	10.2

すべての働く者が安心できる社会を築くために、今年、何をやらなければならないか？	南雲弘行、草野忠義	連合	22-10	10.1
どうする？どうなる？労働組合と政権、政党との関係	小川正浩、中北浩爾、菅家功	連合	22-10	10.1
民主党政権はなぜ動揺するのか	渡辺治	インタビュー：浅井真由美	労働情報	781 09.12.15
民主党政権の現在と運動の展望	渡辺 治	労働情報	784	10.2.1
*三菱もうひとつの素顔		日本共産党三菱長崎造船所委員会	A5.347	09.8
<b>53. 労働組合と社会問題、社会運動</b>				
労働組合の関与が企業のCSR活動に与える影響	大藪陽子	大原社会問題研究所雑誌	616	10.2
<b>54. 労働者福祉・協同組合運動</b>				
特集 食・農・環境を結んだ仕事おこしと協同労働の可能性		協同の発見	211	10.2
農山村再生と協同労働の可能性を考える（報告）（パネルディスカッション）（パネラー：大崎登 小路健男 大平展子 小椋真一 コーディネーター：小田切徳美 コメンテーター：植田和弘 古谷直道）中山間地域再生が意味するもの（報告）（千賀裕太郎）持続可能な地域社会をデザインする（講演）（報告）（植田和弘）				
*生協組合員理事トップセミナー報告集 第11回		くらしと協同の研究所	A4.43	10.3
<b>IV 経営労務</b>				
<b>60. 総記</b>				
日本経団連が「成長戦略」を提言	松上隆明	月刊労働組合	541	10.1
*働き方	稲盛和夫	三笠書房	B6.189	09.4
<b>61. 人事・労務管理</b>				
ゴリ押しされる成果主義	報告者：宮崎徹、阪井清二	コメンテーター：岩佐卓也	職場の人権	49 07.11
特集 郵政民営化の再検証を			月刊労働組合	541 10.1
宅配の頓挫で強まる営業活動（原田諭志）統合は赤字部門の切り離し（梅川正信）				
時短が生みだす社員の「やる気」	山田昭男	ひろばユニオン	576	10.2
*労務コンプライアンスのための就業規則Q&A	南波卓、中川一夫、小林範男編著	新日本法規出版	B5.370	09.12
*ワーク・ライフ・バランスの推進のあり方と具体的方法に関する調査研究報告書		日本生産性本部	A4.129	09.12
*「即戦力」に頼る会社は必ずダメになる	松本順市	幻冬舎	B40.194	09.9
*ワーク・ライフ・バランス実践問答		日本生産性本部生産性労働情報センター	A5.79	10.2
*問題社員の取扱説明書	田北百樹子	PHP研究所	B40.186	10.3
*ワーク・ライフ・バランスの企業での実施に関する瑞、蘭、日の比較研究	篠田武司	立命館大学	A4.319	10.3
<b>64. 定年制、退職金、企業年金</b>				
企業年金の受給者減額に関する一考察	坂井岳夫	同志社法学	338	09.11
<b>66. 教育・訓練</b>				
特集 ローカル人材の能力向上、現場力強化		産業訓練	652	10.2
味の素グループのアジア地域における現地人材育成（松澤 巧）キャノンベトナムにおけるローカル社員の 人材育成（神戸 誠）中国における日立グループの人財施策（的場健治）インドにおけるパナソニック電工 のローカル人材能力開発について（有井利英）グローバリゼーション進展下の日系企業における現地人材マ ネジメントの諸課題（白木三秀）				
特集 コミュニケーションから始める強い組織づくり		人材教育	254	10.2
言葉を尽くす対話 世代間ギャップ解消は中高年世代の対応しだい（岩間夏樹）ちょっとした“Fun”で職 場の一体感を高めコミュニケーションを円滑に（ボブ・パイク）				
*組織と人材開発	宮川正裕	税務経理協会	A5.204	10.3
*社会連帯型人材育成モデルの構築に当たって	亀野 淳	全国勤労者福祉・共済振興協会	B5.57	10.4



## 68. 安全衛生管理

Hospital safety climate, psychosocial risk factors and needlestick injuries in Japan				
Derek R. Smith/Takashi Muto/Toshimi Sairenchi/Yumiko Ishikawa/ Shizue Sayama/Atsushi Yoshida/Maureen Townley-Jones				
Industrial Health	48-1	10.1		
Risk level based management system				
David M. Zalk/Ryan Kamerzell/Samuel Paik/Jennifer Kapp/ Diana Harrington/Paul Swuste				
Industrial Health	48-1	10.1		
産業安全保健領域の動向と良好実践	小木和孝	労働科学	86-1	10.2
メンタルヘルス対応における人事担当者の判断基準について				
	鈴木安名, 吉川徹, 田原裕之他	労働科学	86-1	10.2

## V 労働・社会政策

## 70. 総記

反貧困の視点から、お仕着せのワーク・ライフ・バランス論を斬る				
報告者：伊田広行 コメンテーター：普門大輔				
職場の人権	58	09.5		
小地域ネットワーク活動の課題に関する研究	村山浩一郎	福岡県立大学人間社会学部紀要	18-2	10.1
特集 「お受験」と「貧困」		都市問題	101-2	10.2
「お受験」への直接投資によって獲得される学力と分断される仲間意識（原 清治）「子どもの貧困」への処方箋（浅井春夫）子どもへのまなざし（汐見稔幸）学校・地域社会は、子どもに何ができるか（高田一宏）				
人口減少の罨は脱出できるか？	小黒一正	経済政策ジャーナル	7-1	10.2
特集 子どもの貧困と社会保障		月刊保団連	1018	10.2
子どもの健康格差を考える（阿部 彩）口の中にも経済・教育格差（相田 潤）子ども虐待の背景にある貧困（山野良一）高校学費の実態と学習権（鈴木敏則）迫る「経済的徴兵制」の影（布施祐仁）社会が生み出す子どもの貧困 現状と対策の視点（浅井春夫）				
自己資本比率規制と地方銀行	佐々木百合	研究所年報（明治学院大）	26	09.12
特集 日本の社会・労働政策をどう改革するか		世界の労働	60-1	10.1
日本の年金制度の今後（丸山 桂）いま必要な三つの雇用政策（久本憲夫）日本の医療保険制度の課題（土田武史）日本の高齢者介護の今後（三富紀敬）日本の社会保障政策と財源をめぐって（星野 泉）				
子ども・家族の現実と子育て支援をめぐる諸課題	浅井春夫	前衛	854	10.3
特集 縮小都市の創造性		地域開発	546	10.3
日韓の旧鉱山都市に関する事例研究：韓国4都市＋夕張の比較（申 東春）規模縮小下で蘇る「空間の履歴」（岡部明子）軽やかなアーバニズム：縮小都市にとっての即興的アプローチ（テリー・シュワルツ）活性化から維持に向かう日本のまちづくり（瀬田史彦）都市の縮小は悪か、縮小都市の創造性は…（座談会）（テリー・シュワルツ ジャスミン・アペール 申東春 トースティン・ヴィッチマン 大西隆 司会：矢作弘）ヨーロッパの縮小都市：創造的解決に対する挑戦とチャンス（トースティン・ヴィッチマン）				

## 71. 雇用・労働市場政策

公共支出は労働供給に影響するか	別所俊一郎, 林正義	経済政策ジャーナル	7-1	10.2
雇用政策の転換は可能	山川 大	前衛	854	10.3
特集 産業政策と雇用創出 成長分野と雇用の受け皿はどこか	ビジネス・レーパー・トレンド	419	10.2	
労働政策フォーラム パネルディスカッション（パネリスト：小川誠 新川達也 伊藤実 小島茂 加藤丈夫 コーディネーター：伊丹敬之）労働政策フォーラム産業政策と雇用を考える（小川誠, 新川達也, 伊藤実, 小島茂, 加藤丈夫）				
* 公的な職業紹介システムの今日的な意義に関する調査研究報告書		日本生産性本部	A4.178	09.12

## 76. 社会保障政策

穴だらけの日本の社会保険				
報告者：伊藤正純 コメンテーター：笹尾誠				
職場の人権	46	07.5		
男性の育児休業取得に関する考察	中野あい	経済政策ジャーナル	7-1	10.2
医療保険改革の攻防からみたアメリカ	薄井雅子	経済	175	10.4
後期高齢者医療制度を廃止していったん老人保健制度へ	寺尾正之	月刊保団連	1018	10.2

障害者の権利条約から見た日本障害法の構造的問題	東 俊裕	社会関係研究 (熊本学園大)	15-1	10.1
これからの高齢化への対応	高橋 泰	社会保険旬報	2412	10.1.21
待ったなしのワクチン政策 (上) 川渕孝一, ポール・タルコット		社会保険旬報	2413	10.2.1
新生日本年金機構の課題	若杉敬明	週刊社会保障	2564	10.1.25
初心忘るべからず	武川正吾	週刊社会保障	2565	10.2.1
たばこ税こそ公的医療保険の新たな財源に!	川渕孝一	週刊社会保障	2565	10.2.1
国保組合の維持・発展は国の責任	松本秀典	前衛	854	10.3
社会保障の再生へ「構造改革」路線からの転換を	岡崎祐司	前衛	854	10.3
特集 諸外国の年金制度の動向		年金と経済	28-4	10.1
世界の高齢者雇用政策—日本とEUを対比して (濱口桂一郎) 障害年金の国際的動向 (福島豪, 百瀬優) ドイツにおける遺族年金制度の動向 (渡邊絹子) 韓国の退職給付制度の現状と課題 (柳 在廣) 諸外国の支給開始年齢の動向 (山崎伸彦)				
韓国の介護保険制度	成 日佑	評論・社会科学 (同志社大)	90	10.1
特集 新しい政治情勢のもとで		民医連医療	451	10.3
後期高齢者医療制度即時廃止で情勢を切り開こう!! (吉田万三) 社会保障の財源をどこに求めるか (山家悠紀夫) 鳩山新政権下での日本と社会保障 (二宮厚美)				
*年金と子ども手当	高山憲之	岩波書店	A5.142	10.3
<b>77. 社会福祉政策</b>				
介護労働の現場から	報告者: 玄場絢子, 小堀直子, 野崎嘉子他	職場の人権	27	04.3
特集 地域づくりの新たな展開		介護保険情報	10-11	10.2
地域で介護を支える意識の醸成を (インタビュー) (原田正樹) 地域包括支援センターと連携する見守り等に特化した相談窓口を設置				
訪問介護サービス市場におけるPPPの評価	鈴木亘, 堀田聰子	学習院大学経済論集	46-3/4	10.1
特集 更生保護と社会福祉		月刊福祉	93-4	10.3
更生保護の課題と社会福祉法人参入の意義 (藤本哲也) 被疑者等への社会福祉・弁護士の連携「刑事司法の入口」からのコーディネート支援 (宮澤 進) 社会福祉施設と更生保護事業 (櫛田 匠)				
タイムスタディで捉えるレジデンシャル・ソーシャルワーク・コードの開発と研究				
	石田博嗣, 住居広士, 國定美香	厚生 の指標	57-1	10.1
健康を支援する保健医療提供体制の現状と課題 (第1報)				
	荒木紀代子	社会関係研究 (熊本学園大)	15-1	10.1
中国: 福祉政治民主化への途	沈 潔	週刊社会保障	2566	10.2.8
特集 新政権への期待		ノーマライゼーション	30-1	10.1
新政権の障がい者政策を尋ねる (インタビュー) (谷博之 聞き手: 藤井克徳) ポスト自立支援法 これからの障害者施策と私たちの未来 (座談会) (阿部八重 真野哲 今村登 多田宮子 赤松英知 司会: 竹端寛)				
日本における高齢者ショートステイに関する研究の動向	口村 淳	評論・社会科学 (同志社大)	90	10.1
<b>78. 労働法</b>				
労働契約法・改正パート労働法は、職場に何をもたらしたか				
	報告者: 在間秀和 コメンテーター: 赤羽佳世子	職場の人権	56	09.1
有期労働契約法立法提言	宮里邦雄	月刊労働組合	541	10.1
特集 2009年労働政策研究会議報告地域雇用政策のパラダイム転換		日本労働研究雑誌	595	10.特別号
労働市場における労働者派遣法の現代的役割 (本庄敦志) アメリカ合衆国の非移民に関する一時的労働証明制度とその日本法への示唆 (早川智津子) 親の失業が新生児の健康状態に与える影響 (小原美紀, 大竹文雄)				
地域における理工系人材の雇用の場としての製品開発型中小企業 (児玉俊洋) 地域雇用政策と雇用創出の実態 (伊藤 実) 改革が進む欧州各国の職業教育訓練と日本 (岩田克彦) ものづくり現場における技能者育成方法の変化 (藤本真, 大木栄一) ホワイトカラーの学習・熟達を促す人材育成の方法と人事・人材開発部門に求められる機能 (齊藤弘通) 経済のグローバル化にともなう労働力の非正規化の要因と政府の対応の日報比較 (大沢真知子, 金明中)				
労働契約法と企業秩序・職場環境 (2) (完)	三井正信	広島法学	33-3	10.1

個人請負をめぐる労働法上の諸問題	山口 毅	労働法学研究会報	2470	10.2.1
問題社員トラブルと労基署監督指導対応	北岡大介	労働法学研究会報	2471	10.2.15
特集 現在の日本の労働法の課題		労働法律旬報	1711/1712	10.1合併号
労働法学の課題析出と課題設定の方法 (深谷信夫) 深夜交替制労働の法規制を考える (吉田美喜夫) 概念の明確化 (萬井隆令) 非正規労働の撤廃をめざす立法・解釈論 (脇田 滋) セーフティネットとしての雇用の保護 (和田 肇) 雇用社会は雇用平等の先に何をみるのだろうか (藤本 茂) 非正規労働者と産別労組, 労働者代表制 (新谷真人) 労働基準法と労働契約法 (三井正信) 同一労働同一賃金原則と同一価値労働同一賃金原則について (林 弘子) 労働法における契約論的発想の弊害 (濱口桂一郎) なぜ労働法学は規制緩和と貧困社会に無力だったのか (高橋賢司) あいまいな日本の雇用差別禁止法 (柳澤 武)				
労働法における実務と理論の意義	西谷 敏	労働法律旬報	1711/1712	10.1合併号
*労使トラブルの実践的解決法ケース別83	千葉 博監修	三修社	A5.256	10.2
*新・労働法実務相談 新版		労務行政研究所	B5.579	10.3
*労働関係訴訟	渡辺 弘	青林書院	A5.367	10.3
<b>79. 労働判例</b>				
店長だって労働者だ!!	報告者: 安部誠	コメンテーター: 大石徹	職場の人権	43 06.11
「門前払い」した二審・東京高裁判決を覆す			季刊自治体労働運動研究	35 10.1
解雇法理の新段階 (1)~(2)	遠藤昇三	島大法学	53-1, 53-2	09.6, 09.9
三洋電機コンシューマエレクトロニクス事件	小畑史子	労働基準	62-2	10.2
最高裁は非正規労働者1700万の声を聞け!	伴 幸生	労働情報	781	09.12.15
井沢絵梨子さんの職場復帰に向け交渉	武井博道	労働情報	784	10.2.1
佐藤昌子さん 正社員で職場復帰!	星野憲太郎	労働情報	784	10.2.1
<b>80. 労働委員会</b>				
個別労働関係紛争処理制度あっせん事例	熊本県労働委員会	中央労働時報	1112	10.2
南労会 (懲戒解雇・不誠実団交) 不当労働行為再審査事件		中央労働時報	1112	10.2
*年報 平成21年		広島県労働委員会事務局	A4.159	10.5
*鹿児島県労働委員会年報 平成21年版		鹿児島県労働委員会事務局	A4.98	10.4
*沖縄県労働委員会年報 平成21年版		沖縄県労働委員会事務局	A4.165	10.2
<b>VI 世界労働</b>				
<b>90. 総記</b>				
バレンタインの陰に児童労働あり	岩附由香	ひろばユニオン	576	10.2
12歳の重労働 貧しさのなかで	岩附由香	ひろばユニオン	577	10.3
*世界給与・賃金レポート	ILO編著 田村勝省訳	一灯舎 (発売: オーム社)	B5.110	10.1
*ルポ戦場出稼ぎ労働者	安田純平	集英社	B40.254	10.3
<b>91. アジア</b>				
韓国の民主労組運動に学ぶ	報告者: 中村 猛	職場の人権	48	07.9
農民工にとって労働組合とは何か	塚本隆敏	中京企業研究 (中京大)	31	09.12
<b>92. 中近東</b>				
*インドで「暮らす, 働く, 結婚する」	杉本昭男	ダイヤモンド社	B6.222	10.2
<b>93. ヨーロッパ</b>				
ドイツにおける労働組合および従業員代表による労働条件規制の交錯	報告者: 藤内和公	コメンテーター: 根本 到	職場の人権	36 05.9
<b>95. 北アメリカ</b>				
アメリカ労働運動の新しい息吹	戸塚秀夫	職場の人権	20	03.1
<b>98. 国際労働運動</b>				
ファストフードの現場では	報告者: 大石 徹	職場の人権	26	04.1
特集 中国の労働組合・労働問題		大原社会問題研究所雑誌	616	10.2
中国経済は転換点を迎えたのか? (丸川知雄) 雇用関係の変容 (李捷生)				

ITUCが第1回女性大会を開催 労働組合権は人権！「グローバル危機」のなか深刻化する侵害に闘いの継続を！	勝又麻美子	月刊労働組合	541	10.1
	中嶋 滋	連合	22-10	10.1
<b>99. ILO, 国際機関</b>				
*ディーセント・ワークとジェンダー平等	木村愛子編	古橋エツ子	日本ILO協会	A5.81 09.10
<b>Ⅶ 歴 史</b>				
<b>100. 総 記</b>				
*東京・ゲルニカ・重慶（附：DVD）	東京大空襲・戦災資料センター編	岩波書店	B5.123	09.7
*「あゝ野麦峠」と山本茂実	山本和加子	角川学芸出版（発売：角川グループパブリッシング）	B6.261	10.1
*スターリン 上～下	サイモン・セバーク・モンテフィオーリ著	柴谷徹訳	白水社	B6.635, B66.698 10.2, 10.3
*明治期における不敬事件の研究	小股憲明	思文閣出版	B5.598	10.2
*対馬の朝鮮貿易と被差別民		長崎人権研究所	B5.123	10.3
*部落に生きる部落と出会う	「部落に生きる 部落と出会う」編集委員会編	部落解放同盟東京都連合会（発売：解放書店）	B5.64	10.3
*日本ファシズムの言論弾圧抄史	畑中繁雄著	梅田正己編	高文研	B6.291 86.7
<b>101. 生活・労働史（日本）</b>				
「農業観」を歴史的に考える	高田知和	東京国際大学論叢	人間社会学部編	14 08.9
1930年代のむらの青年の就職活動	高田知和	東京国際大学論叢	人間社会学部編	15 09.9
*家族と格差の戦後史	橋本健二編著	青弓社	B6.231	10.1
<b>105. 社会事業・慈善事業史</b>				
*賀川豊彦とボランティア 新版	武内勝口述	村山盛嗣編	神戸新聞総合出版センター	B6.358 09.12
<b>108. 労働運動史（日本）</b>				
*石炭研究資料叢書 No.31			九州大学記録資料館	B5.211 10.2
<b>111. 社会主義運動史（外国・国際）</b>				
*ギリシャ共産党は主張する	活動家集団思想運動訳編	スペース伽耶	A5.271	10.2
<b>112. 諸社会運動史</b>				
*差別論研究	八木晃介	批評社	B6.353	10.1
*近現代日本社会運動家自伝・回顧録解題		同志社大学人文科学研究部	A4.265	10.3